

● 患者8人死亡 診療に過失

群馬大学医学部付属病院は、40代の医師による腹くう鏡手術後に患者8人が相次いで死亡していた問題に対して、8人全員の診療に過失があったとする報告書を公表した。報告書では、手術前のインフォームドコンセントが不十分であったことなどが示されている。

・腹くう鏡手術…患者の腹部から腹くう鏡とメスを入れ、モニター画面を見ながら行う手術。開腹手術に比べ負担が少ないが、肝臓は血管が非常に細かく入り組んでいるため、高度な技術が必要とされる。



・インフォームドコンセント…手術前に医師がその手術のメリット・デメリットや他の治療の選択肢などについて患者に説明すること。

● 「戦艦武蔵」が 海底で船体発見

旧日本海軍の戦艦である武蔵が、フィリピンのレイテ島近くのシブヤン海で発見されたとする動画が公開された。戦艦武蔵は昭和17年に竣工し、全長263メートルで同型艦の大和と共に当時では世界最大級の戦艦であった。太平洋戦争末期に撃沈され、行方がわからなくなっていた。



● 中1男子殺害事件 18歳少年容疑認める

神奈川県川崎市で中学1年生の上村遼太さんが殺害され、少年3人が逮捕された事件で、3月6日(金)にリーダー格の少年(18)を立ち合わせて現場検証が行われた。少年らは容疑を認める供述をしている。上村さんの母親は弁護士を通じてコメントを出し、“学校に行かない理由を十分な時間をとって話し合うことができませんでした”と悲痛な想いを語った。

